

# 医科研病院だより



第8号

発行：東京大学医科学研究所附属病院  
平成22年7月15日  
〒108-8639 東京都港区白金台4-6-1  
代表電話03-3443-8111  
ホームページ <http://www.transrec.jp/>

## CONTENTS

新病院長あいさつ	1
すこやか・カフェ	2
栄養サブリ	3
なんでも・ひろば	4

## 新病院長あいさつ

病院長 今井 浩三

“世界最高レベルの先端研究成果を患者さんへ届けます”

東京大学医科学研究所は、北里柴三郎博士を初代所長として創設された伝染病研究所をその起源としております。本研究所は、皆様のご支援のもとお蔭様で、まもなく120周年を迎えます。その附属病院である本病院は、北里博士の精神を具現化して、医科学研究所の世界に誇る先端研究成果を患者さんへ届けるために造られました。

白金台という安全・安心な街のなかにあり、四季折々の美しい花と緑に囲まれた医科学研究所1号館のゴシック建築（東大総長・文化勲章受章：内田祥三設計）は、我が国が誇る歴史的建造物であります。それと美しく対比する真新しい「庭園病院」とでも呼びたい病院が本院であります。

特に、癌（がん）、感染症・免疫疾患、血液疾患、生活習慣病などの病気をお持ちの患者さんに、快適な療養環境の下で、安心して治療に専念いただけるよう、医療スタッ

フ一同、親切で心のこもった医療を心掛けております。さらに、予防医療ならびに最先端医療にも力を入れており、ワクチン、分子標的治療、再生医療などは、本院の特色といえる分野であります。

日本全国の皆様のみならず、病気を抱えた海外の患者さんにも広く門戸を開いております。どうぞ、本病院をご利用いただきますようお願いいたします。スタッフ一同、懸命の努力でご期待に添うようにいたします。



## トピックス

### ◆イベントボランティア募集◆

医科研病院では毎年12月に、患者さんやご家族の方々を招いて、ささやかなクリスマスイベントを催しております。合唱やピアノ演奏などで、皆さんに楽しいひとときを過ごしていただき、好評を得ています。もしボランティアで、病院のイベントにご出演いただける方や団体がありましたら、当研究所庶務課までご連絡いただければありがたく存じます。（合唱やピアノ演奏だけでなく、人形劇、寸劇、落語、漫才など何でも結構です。）どうぞよろしくお願い致します。

連絡先：03-3443-8111（代表）



### ◆病院からのお知らせ◆

#### ●「遺伝性大腸癌専門外来」のご案内

“家族に癌の患者が多くて自分も遺伝的に大腸癌に罹り易いのでは”と心配される人や、すでに遺伝性の大腸腫瘍と診断されている患者さんとその家族を対象とした専門外来をオープン致しました。遺伝性腫瘍を専門とする医師がご相談・診療を担当致します。受診をご希望の方は、必ず予約の上おいで下さい。

外来診察日：毎週木曜日 午後1時から5時

担当医：池上恒雄、古川洋一

電話予約窓口：03-5449-5524

#### ●臨床検体の取扱いにつきまして

当院での保存・追加採取検体を用いた臨床研究名をお知りになりたい方は

[http://www.ims.u-tokyo.ac.jp/ore/IMSUT\\_ORE\\_7.html](http://www.ims.u-tokyo.ac.jp/ore/IMSUT_ORE_7.html)  
をご覧ください。

# すこやか・カフェ



## ピロリ菌と胃癌の予防

先端診療部 大野 秀樹

### ●ピロリ菌と胃かいようとノーベル賞

最近、新聞やテレビで「ピロリ菌」という言葉を目にする機会が増えています。ピロリ菌とはヒトの胃の中に住み着いている微生物（細菌）です。昔は胃の中は強力な酸である胃酸のため無菌状態であり、細菌などいるはずがないと思われていました。しかし、1980年頃にオーストラリアの病院のマーシャル医師とウォレン医師が胃の中になんか形をした細菌がいることに気がきました。その後二人は研究を進め、この細菌が胃炎や胃かいようと関係があるとの仮説を立てました。でも、この仮説はあまりに突拍子もないため、最初は他の人になかなか受け入れられなかったようです。というのも、当時は胃炎や胃かいようはもっぱらストレスが原因であると考えられていたからです。

そこである時、このマーシャル先生は実験室で培養していたこの細菌をウォレン先生が止めるのも聞かず、なんと自分で飲んでしまったのです。その結果マーシャル先生は急性胃炎になってしまいました。でもこれはこの細菌、つまり「ヘリコバクター・ピロリ菌」が胃炎や胃かいようを生じさせることを端的に示していました。その後、彼らが正しいことは認められ、二人は2005年にノーベル賞を受賞し、今ではマーシャル先生は日本のテレビコマーシャルにまで出演するようになりました。

日本では6千万人のピロリ菌感染者がいるとされ、特に60歳以上の世代では6～7割の人が感染していると言われています。ピロリ菌に感染していてもほとんどの人は無症状であるため、自分が感染していると気付いていないだけなのです。

### ●ピロリ菌の治療と胃癌の予防

その後、驚くべきことがピロリ菌に関して分かってきました。それは、ピロリ菌が胃の中にいる人は胃癌になりやすいということです。まだ不明な点が多いのですが、一般的にはピロリ菌が感染すると萎縮性胃炎を起し、その後

何年～何十年という期間を経て胃の粘膜は腸上皮化生という状態になり、そこから一部の人に胃癌が発生すると言われています。

最近になり抗生物質を1週間内服することでピロリ菌を胃の中から消し去ってしまうと（除菌と言います）、その人は将来胃癌になる確率が低くなることが分かりました。つまり、胃癌を予防する手段が見つかったのです。ピロリ菌専門家で作られる日本ヘリコバクター学会は「H. pylori感染の診断と治療のガイドライン2009改訂版」において、除菌が胃癌の抑制につながるとして「ピロリ菌の感染者には除菌療法を強く勧める」と結論しました。

### ●ピロリ菌外来について

このたび医科研病院において「ピロリ菌外来」を開設致しました。この外来では、ピロリ菌に関する相談から検査、除菌治療までを行います。ただし、現在の日本の保険診療では胃かいようや十二指腸かいようなどの患者さまに対してのみ、ピロリ菌に関する検査や治療を行うことが認められています。胃炎というだけではピロリ菌の検査や治療は行えません。このため「ピロリ菌外来」は全額自費診療となります。御負担いただく金額ですが、検査（採血）から除菌治療まで含め合計で約2万2千円程度になります。また診察とピロリ菌の採血検査のみならば8千円程度です。なお、外来には治療終了まで4回程度受診していただくこととなります。

ピロリ菌の検査や治療を受けてみたかったが、なかなかその機会が無かったという方はぜひ受診して下さい。

### ●ピロリ菌外来●

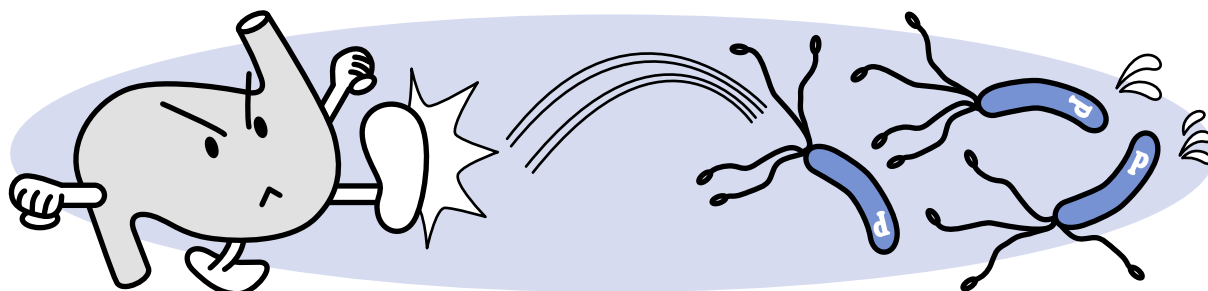
外来診察日 : 毎週月曜日 午後1時～午後5時

担当医 : 大野秀樹、加藤直也

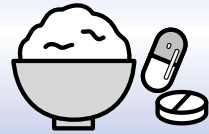
予約方法 : ピロリ菌外来は完全予約制です。下記電話窓口にて予約をお取り下さい。なお、ピロリ菌外来は自費診療となるため、当院通院中の患者さまは通常の外来とピロリ菌外来を同日には受診できません。

電話予約窓口 : 03-5449-5560

(月～金、休診日は除く、午前8時30分～午後5時)



# 栄養サプリ



## 骨を元気にする<sup>コツ</sup>

栄養管理室

### 骨の健康を保つ栄養素

骨の健康に僕たちも必要さ!

骨

腸においては、カルシウムの吸収を助けます

マグネシウム・カリウム等のミネラル類

ビタミンD

運動も大切じゃ!

ビタミンK

骨密度の低下を防ぎます!

カルシウム

骨を作る大切な材料です

### 骨の代謝 ~骨は毎日生まれ変わっています~

**骨吸収**

古くなった骨は、新しい骨と入れ替えるために破壊されます。

**骨形成**

新たに骨を形成して、破壊された部分を埋めます。

正常な骨では、骨吸収と骨形成のバランスが保たれています。

ところが……

**骨吸収**

**骨形成**

骨吸収が骨形成を上回ると、骨粗鬆症になります!

※女性に多く、閉経を迎える50歳前後から急激に骨量が減少します。

### 骨、元気度チェック!

日頃から運動不足

室内に居ることが多い

好き嫌いが多い

高齢である

最近背が縮んだ

小柄・あるいはやせている

閉経後である

無理なダイエットを色々経験

炭酸飲料は水代わり

ファーストフードをよく利用する

タバコを吸う

骨折したことがある

3つ以上☑がいたら要注意! 適度な運動と必要な栄養をとりましょう。おすすめ料理は ↓ を見て!

骨粗鬆症を予防する

### おすすめ料理

### 1日のカルシウム目標量800mg!

### 必要な栄養素

わかさぎのマリネ (Ca: 387mg)	クリームグラタン (Ca: 151mg)	春菊の胡麻和え (Ca: 105mg)	大根菜とじゃこの炒め煮 (Ca: 102mg)
厚揚げと切昆布の煮付 (Ca: 240mg)	のりとチーズの厚焼き玉子 (Ca: 95mg)	いわし団子と小松菜のスープ (Ca: 217mg)	大豆入りひじきの煮物 (Ca: 92mg)

<b>カルシウムの多い食品</b>	<b>ビタミンDの多い食品</b>
牛乳、チーズ、ヨーグルト	さけ、さんま、椎茸、きくらげ
ひじき、小松菜、わかさぎ	<b>マグネシウムの多い食品</b>
ししゃも、豆腐、春菊	アーモンド、カシューナッツ、大豆、ひじき
<b>カリウムの多い食品</b>	<b>ビタミンKの多い食品</b>
切干大根、里芋、バナナ	納豆、ほうれん草、春菊、ひじき



## 近代医科学記念館へ再びのお誘い

総務課庶務係 近代医科学記念館 木下 恵子

白金ホールの特設展示室に記念館の展示品の一部が保存されていましたが、事情があり片付けることになりました。標本類は古すぎて使えませんし、古い品は欠損していたり現展示とダブっているものばかりでした。

写真は場所を取らないし、メンテナンスが不要なことやなにより変質が無いので、2012年の創立120周年に向け全部引き取り整理することになりました。思わず逡巡するような様相の袋の数々ですが、比較的きれいな上部の袋を開けてみたら、野口英世先生の研究の様子を撮影した写真が出てきました。

野口先生は明治31年（1898年）10月から32年5月の短い間の在籍でしたので伝研の勤務の様子は大変貴重と思われます。彼は伝研においては堪能な英語・ドイツ語の能力を生かし、外国文献の翻訳や通訳の仕事などを担当していました。明治32年（1899年）4月に来日されたペンシルバニア大学のフレキシナー先生の通訳をした縁から後にアメリカ留学に行くこととなります。その折の参考資料として撮影されたのではと思われます。

以前ご紹介した野口先生直筆の年賀状とあわせてご覧いただくと大変興味深いと思われます。

また5月よりカフェ「Capo Pellicano Ⅲ」（11：30～20：00）が併設されました。新緑のテラスでのお食事など好評です。

こちらにもお立ち寄りください！



## 東京大学医科学研究所附属病院・ご利用案内

### 診療科

内科（総合、血液腫瘍、感染症、リウマチ・膠原病、代謝・内分泌、循環器、消化器）

小児科（小児細胞移植）

外科（一般、腫瘍、消化器、乳腺）、整形外科（関節）

放射線科、麻酔科、遺伝相談

### 外来診療日

月曜日～金曜日（祝日および年末年始を除く）

### 診療受付時間

8：30～11：30（初診・再診）

12：30～16：00（再診のみ）

※予約時間の15分前までに受付にお越しください。

（確実にご受診いただくために、ぜひ予約をお取りください）

予約専用電話（予約受付および変更）

診察：03-5449-5560

検査：03-5449-5355

受付時間 8：30～17：00（外来診療日のみ）

### アクセス

- 東京メトロ南北線・都営地下鉄三田線で「白金台駅」下車
  - JR 山手線目黒駅東口から都バス品93大井町競馬場行で「白金台駅」下車、あるいは都バス黒77千駄ヶ谷行か橋86新橋駅行で「東大医科研西門下車」、または駅より歩いて約15分、タクシーで約5分（1メーター）
  - JR 品川駅から都バス品93目黒駅行で「白金台駅」下車
  - 東京メトロ日比谷線広尾駅から都バス広尾橋から黒77または橋86目黒駅行で「東大医科研病院西門」下車
- ※患者専用駐車スペースも数台分ございます。ご利用は受付にお申し出ください。

